

平成 28 年度長野県総体大会サッカー競技大会要項

1 競技方法

- 1) トーナメント方式とし、3 位決定戦は行わない。
- 2) 試合時間は 70 分とする。
同点の場合 20 分の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式とする。
- 3) インターバルは 8 分とする。

2 競技規定

- 1) 平成 28 年度(公財)日本サッカー協会制定の競技規則による。
- 2) 選手の交代は、事前に提出された 1 2 名の交代要員の中から 5 名までとする。
- 3) 退場を命じられた選手及び今大会中に 2 度の警告を受けた選手は次の 1 試合に出場できず、以後の処置については(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に基づき長野県高等学校体育連盟サッカー専門部で協議し決定する。
- 4) 男子の部において、本大会の優勝チームには平成 28 年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会への長野県代表としての出場権が与えられる。また、優勝、準優勝校には平成 28 年度北信越高等学校体育大会サッカー競技大会への長野県代表としての出場権が与えられる。
女子の部において優勝チームは平成 28 年度北信越高等学校体育大会サッカー競技大会への長野県代表としての出場権が与えられる。

3 諸注意

- 1) 登録選手の変更は、自チームの第 1 試合のメンバー表提出時に、所定の用紙を用いて本部に提出する。なお、変更した選手の高体連への追加登録がある場合は、「高体連登録入力シート」を印刷し、一緒に提出する。
- 2) 大会使用球は本部で用意する。
- 3) ベンチは、組み合わせ表の番号の若いチームがピッチに向かって左とする。また、ベンチ入りの人数は最大 28 名とし、メンバー表に氏名が記載された者とする。
- 4) 各チームの代表者は、試合開始 70 分前に本部席に集合し、メンバー表 3 部と選手証を本部に提出する。その際、正副 2 種のユニフォーム(シャツ・パンツ・ソックスともに異色とする)を持参し主審の判断を仰ぐ。
- 5) 試合前のピッチ内での練習は、用具点検終了後、短時間行える。ただし、人工芝グラウンドにおいては試合前、ハーフタイムともにピッチ内での練習を行える。なお、前の試合が延長・PK 方式等で開始時間が遅れた場合は、次の試合開始は本部からの指示による。
- 6) 試合前の用具の点検は開始 8 分前に本部前で行う。ただし、人工芝グラウンドにおいては開始 5 分前に行う。

4 開会式

男子は 5 月 28 日(土) 9 時 20 分より 松本広域公園サッカー場にて、前年度優勝チーム(創造学園高等学校) 代表者及び第一試合の高校(諏訪清陵高等学校)で行う。女子は行わない。

《開会式次第》

- (1) 選手・役員整列
- (2) 優勝杯返還
- (3) 長野県高等学校体育連盟サッカー専門部長挨拶
- (4) 選手・役員退場

5 閉会式

男女とも 6 月 5 日(日)決勝戦終了後、決勝戦進出の 2 チームで行う。(男子は南長野運送公園総合球技場、女子は大町市運動公園サッカー場にて行う。)

《閉会式次第》

- (1) 選手・役員整列
- (2) 成績発表
- (3) 表彰
- (4) 長野県高等学校体育連盟サッカー専門部長挨拶
- (5) 選手・役員退場

大会責任者

長野県高等学校体育連盟サッカー専門委員長
松本深志高校教諭 赤穂 好児
連絡先(松本深志高校)
TEL 0263-32-0003